



# この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2024年2月25日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

## 多様な性を認める職場

25日(日)＝1、3面

迫る



女性として生まれた塩田章仁さん(36)＝写真＝は、男性を自認しているトランスジェンダーです。子どもの頃から女子として扱われること

が苦痛でした。「性的少数者(LGBTなど)」という言葉はもちろん、社会的な理解が広がっていない時代。塩田さんは誰にも相談できず「レズビアンの人たちは、普通として扱われていない。自分も笑いものにされる」などと恐怖すら感じていました。中学生の時、思い切って友達にカミングアウトしましたが、距離を置かれるように。友達が信用できなくなり「35歳になったら死のう」と漠然と考えるようになってしまったのです。

その後、手術などを行い男性として生きる道を選択しましたが「性の問題」が壁になり、就職活動は失敗続きでした。その中で香川県のある中小企業が理解してくれて入社。塩田さんは今、会社の業務として性の多様性などをテーマに講演しています。職場も塩田さんらの活動で変わってきました。困難を乗り越えてきた塩田さんの歩みと、職場の取り組みに迫ります。

## 特集ワイド リオのカーニバル奮戦記 26日(月)＝夕刊2面

ゴールド、グリーン、イエロー。極彩色の大行列がサンバのリズムを刻みながらにぎやかに行進するさまは見る者の心をわしづかみにします。世界最大規模のお祭り、南米ブラジル・リオデジャネイロのカーニバルのこ

とです。そんな「カーニバル沼」にハマったのが、今年、外国人として異例の連続27回出場を果たした中島洋二さんです。彼が「センター」にはい上がるまでの「奮戦記」をお届けします。



山車の上でパフォーマンスを披露する中島洋二さん＝ブラジル・リオデジャネイロで2月12日撮影(本人提供)



## 台湾海峡有事の避難

25日(日)＝くらしナビ面

いわゆる「台湾有事」に備え、政府は国民保護法に基づき沖縄県・先島諸島(石垣島、与那国島など)の住民らを九州・山口地方に避難させる計画を立てています。その数は約12万人に上ります。

武力攻撃にさらされるおそれがある国民の命を守るためには何が必要なのでしょう。危機管理と安全保障に詳しい国土館大の中林啓修准教授に聞きました。

## 論点 政治とカネ／裏金問題から民主主義を考える

28日(水)＝オピニオン面



自民党の政治刷新本部の会合に臨む岸田文雄首相。＝東京都千代田区の同党本部で1月23日、竹内幹撮影

日本の民主主義のあり方が問われています。自民党派閥の裏金事件を巡って、岸田文雄首相は「日本の民主主義を守るために」と党改革に意欲を示しましたが、党の調査結果は実態解明にほど遠く、国民の政治不信

は募る一方です。どうしてこうなったのか。過去を振り返りながら、くじ引きで決まった議員が議論する「くじ引き民主主義」や、若者が政治への参加意識を高める斬新なアイデアなどについて考えます。



ドから。う！ご応募はQRコードから。(都築葵)

2月も終盤に差し掛かり、3月に入るといよいよ第96回選抜高校野球大会が開幕します。毎日新聞社では、朝日新聞社と合同で「高校野球応援キャンペーン」を実施中。優勝旗柄のさまざまなオリジナルグッズや、今年で100周年を迎える阪神甲子園球場にちなんだ記念品などを抽選でプレゼント。高校野球ファンの皆さん、高校球児らの熱い戦いをぜひ一緒に応援しましょう！ご応募はQRコードから。(都築葵)

